

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008神第78号	
事故等名	漁船第一大吉丸運航阻害	
発生年月日時刻	平成20年10月20日06時49分(日本時間)ごろ	
発生場所	大西洋の漁場(概位 北緯59° 02′ 西経26° 01′)	
事故等調査の経過	調査の概要：平成20年12月26日 神戸・地方事故調査官が海難報告書を精査し、 船舶所有会社の担当者に電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	漁船 第一大吉丸 439トン	
船舶番号(IMO 番号)	130745	
船舶所有者等	株式会社丸要漁業部	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	機関長 四級海技士(機関)	
負傷者	なし	
損傷	主機2番シリンダのクランクピンメタル焼損	
事故等の経過	本船は大西洋の漁場で操業中、平成20年10月20日06時49分ごろ、主機2番シリンダのクランクピンメタルが焼損した。 洋上で2番シリンダを開放してピストン抜きし、燃料カットにより、5シリンダ運転で自力帰航した。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし なし あり 本船が、一定期間大きく傾斜したこと、主機潤滑油ポンプが空気を吸引したこと、潤滑油の圧力が短時間低下したことによって、主機2番シリンダのクランクピンメタルの潤滑が阻害された可能性があると考えられる。
原因	本インデントは、主機の潤滑油ポンプが船の動揺でエアを吸い込み、潤滑油圧力が短時間低下し、主機2番シリンダのクランクピンメタルが焼損したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	